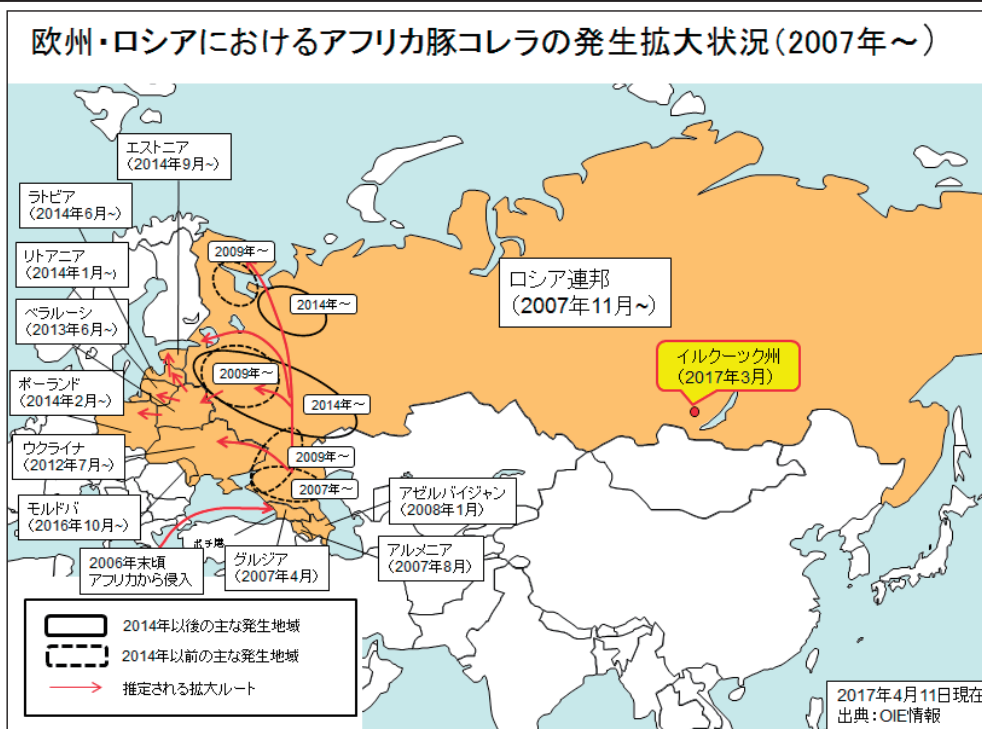


ロシアのイルクーツク州（モンゴル国境付近） でアフリカ豚コレラの発生を確認！

農林水産省 消費・安全局 動物衛生課 家畜防疫対策室

ロシアでは、2007年にアフリカ豚コレラが確認されて以降、飼養豚および野生イノシシで発生が継続しており、発生地域が徐々に拡大しています。このような中、2017年3月、イルクーツク州で本病の発生が初めて確認されました。
わが国に本病が侵入するリスクがさらに高まっています！！



アフリカ豚コレラの症状とは？

病状は多岐にわたり、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱（40～42℃）、食欲不振、粘血便（ねんけつべん）、チアノーゼなどを呈し、死亡率は100%に近い。

効果的な消毒を実施しましょう！

◎ 効果的な消毒のポイント

- ・ 踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れてしまうことから、**まずは汚れを落としてから消毒し、消毒薬が汚れていることに気づいたら、直ちに交換すること。**
- ・ 農場に出入りする車両の消毒は、タイヤのみ消毒するのではなく、**泥よけの内側部分や運転席の足元スペースなども消毒すること。**

推奨される 踏込消毒槽の設置方法



詳細は、農林水産省HPに掲載しています。

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>